

マルチデバイス時代のセキュリティ脅威を改善

(2014年2月6日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

犯罪者にとって、数多くのデバイスのひとつひとつが、標的であるユーザへのゲートウェイとなる可能性があります。新しい F-Secure SAFE は、スマートフォン、タブレット、コンピュータをすべて包括的に保護します。

消費者の 89%が Windows 搭載コンピュータを、16%が Apple のコンピュータを、39%が Android スマートフォン、そして 22%が Android タブレットを使用しています*。しかし、マルチデバイス時代の負の側面として、インターネット接続が 1 つ増えるということは、同時にユーザの弱点につけ込もうとするサイバー犯罪者の新たなゲートウェイになるということです。新しい F-Secure SAFE では、消費者は複数のコンピュータとモバイルデバイスをこの製品だけで簡単に管理できます。

エフセキュアでコンシューマセールス・マーケティング担当ディレクターを務めるペルツ・ティンキネンは次のように述べています。「今日、セキュリティとは、使用するデバイスにかかわらず、オンラインライフ全体の保護を意味します。一般的に PC を保護する必要があることは認識されています。しかし、多くの人々は Android デバイスや Mac を脆弱な状態のままにしています。F-Secure SAFE を使うことで消費者は、コンピュータに必要な保護を得られるだけでなく、モバイルデバイスも保護することができるのです。」

実際に、スマートフォンやタブレットが紛失したり盗難に遭うなどで、消費者のデータやコンテンツ、個人情報リスクにさらされる可能性は高いのです。モバイルマルウェアの状況も絶えず進化しており、新たな脅威は四半期ごとに少なくとも 25%増加しています**。Android のマルウェアは、正規のアプリストア以外で、マルバタイジングやドライブバイダウンロードといった形で出現しています。

どのデバイスでも安心してネットサーフィン、ショッピング、インターネットバンキングを利用

F-Secure SAFE は、コンピュータ、スマートフォンならびにタブレットを、ウイルスやスパイウェア、ハッカー、なりすまし犯罪から守り、悪質なウェブサイトやオンライン攻撃をブロックします。保護者は、F-Secure SAFE を使うことで、不適切なウェブコンテンツから子どもたちを守ることができます。F-Secure SAFE は、PC または Mac でのインターネットバンキングの取引の安全性を確保します。スマートフォンおよびタブレットを紛失したり、盗難に遭った場合でも、紛失したデバイスのロックおよび位置検索機能でこれらを保護します。

F-Secure SAFE には、使いやすい自己管理型ポータルが含まれます。消費者は、このポータルでデバイスの追加や削除のほか、デバイスごとの保護設定を簡単に変更することができます。

パートナーに付加価値を提供

F-Secure SAFE サービスモデルは、各パートナー企業がその顧客にマルチデバイス保護を簡単な方法で提供できるよう設計されており、すでにヴァージン・メディアといった企業から提供されています。ヴァージン・メディアは最近、自社のデバイスレベルのセキュリティソフトウェアを SAFE に変更し、新規、既存にかかわらず、ブロードバンド・サービスのすべての顧客がこれを利用できるようにしています。

ヴァージン・メディアでブロードバンド担当ディレクターを務めるジョー・ラサン氏は次のように語っています。「F-Secure SAFEにより、当社のお客様は、どのデバイスを使用していても、ご自身で簡単にセキュリティを指定してオンラインでの安全性を保つことができます。当社のお客様は、5台までデバイスを保護できるため、自宅でも外出先でも常に保護されています。」

現在発売中

F-Secure SAFE は、Windows コンピュータと Mac コンピュータおよび Android のスマートフォンとタブレットでご利用いただけます。価格はデバイス 3 台の保護で年間 4,122 円、5 台で 4,464 円、10 台では 15,266 円です。1 台のデバイスのみの保護も、年間 3,780 円でご購入いただけます。

F-Secure SAFE は、www.f-secure.com/ja/web/home_jp/safe からご購入または 30 日間無料でお試しいただけます。また、Google Play および世界中のチャネルパートナーからも入手できます。

* エフセキュアの 2013 年デジタル ライフスタイル調査は、15 カ国（ドイツ、イタリア、フランス、英国、オランダ、ベルギー、スウェーデン、フィンランド、ポーランド、米国、ブラジル、チリ、コロンビア、オーストラリア、マレーシア）で 20～60 歳のブロードバンド加入者 6,000 人を対象に Web インタビューを実施しました。同調査は、GfK によって行われ、2013 年 4 月に完了しました。

** 2013 年 7～9 月のモバイル脅威レポートは、http://www.f-secure.com/en/web/labs_global/whitepapers/reports をご覧ください。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュア — かけがえのないものを守る

エフセキュアは、お客様が重要なアクティビティに専念できるよう、コンピュータでもスマートフォンでも、オンラインでの保護と安全をお約束します。また、バックアップを提供するとともに、重要なファイルの共有も可能にします。エフセキュアのサービスは、200 以上の通信事業者を通じて世界で提供されており、数百万のホームユーザ、ビジネスユーザから信頼を受けています。1988 年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会社名:	エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ:	アリエン・ヴァン・ブロックランド
所在地:	〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
設立:	1999 年 5 月
事業内容:	セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: japan@f-secure.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>